

妊婦の初回産科受診料を支援します

対象 市内に住所がある住民税非課税世帯の妊婦
対象費用 令和5年4月1日以降に、妊娠判定のため産科医療機関を受診した費用
助成額 初回の産科受診料（上限1万円）
申請方法 ・産科医療機関受診前に受診券を申請
 ・産科医療機関受診後に申請（1年以内）



▲詳細はこちら



産後ケア事業の利用を拡充しました

産後ケア事業では、産後1年以内の母子を対象に、産後の身体的・心理的ケアや育児指導を実施しています。

10月1日からより利用しやすくなりました。

対象 ケアを希望する人
利用回数 通所型・居宅訪問型ともに回数制限なし



▲詳細はこちら



☎天草中央保健福祉センター（複合施設こらす内）☎24-0620
 天草西保健福祉センター（河浦町）☎75-3301

天草市産前産後サポート事業 *ハハトコ*

NPO法人子育てネットワークわ・わ・わ
 ☎080-2741-6382 ※2日前までに申し込み（人数制限あり）

子ども連れでもOK



▲わ・わ・わ公式LINE

催し	日時・場所	内容	対象
マタニティサークル	11月9日⑥ 10:00～12:00 あましんスタジアム 多目的室	マタニティヨガ 講師：Kiyo	妊娠中の人
ツインズカフェ	11月11日④ 10:00～12:00 本渡農事研修センター（本渡町広瀬）	リズム遊び・交流会 講師：松下まき（ピアノ講師） 澤田福美	多胎児家族の人
マタニティカフェ	11月16日⑥ 10:00～12:00 あましんスタジアム 多目的室	赤ちゃんへの初めてのプレゼント作り 講師：郡山優果（ハンドメイド作家） ※材料費100円	産前の家族（ママのみ、パパのみでも可）
ファミリーカフェ	11月21日⑧ 10:00～12:00 本渡農事研修センター（本渡町広瀬）	ママの身体を軽くする姿勢トレーニング 講師：田上助産師	生後12カ月までの赤ちゃんとその家族

手軽に大腸がん検診

日本で毎年15万人以上が新たに罹患し、がん死亡者数の女性第1位、男性第2位となっている大腸がん。しかし、早期に発見・治療すれば90%以上が治るがんでもあります。

大腸がん検診は、便に血が混じっていないかを調べるもので、自宅で便を2日分採取し、郵送すると、1カ月後に検査結果が届きます。

病院に出向く必要がないので、手軽に検診が受けられます。



▲市公式LINE

対象 市内に住所がある40歳以上の人（今年度既に受診済みの人は除く）
申込方法 市公式LINE(上)、または二次元コード(下)、電話で申し込んでください。
申込期間 11月1日⑥～12月10日⑥
検診料金 国民健康保険加入者、70歳以上の人……………200円
 41歳から69歳で国民健康保険以外の人……………400円
 今年度40歳の人、生活保護受給者（証明書を提出）……………無料
 ※申込者には年明けに検査キットと振込用紙を郵送します。



▲申し込みはこちら

健診を受けることは糖尿病予防にもつながります

令和元年度の国民健康栄養調査では、20歳以上の男性の3人に1人、女性の4人に1人が「糖尿病が強く疑われる人」「糖尿病の可能性を否定できない人」に該当するという推計があります。本市で換算すると、男性が約1万人、女性が約9,000人程該当することになります。

糖尿病かどうかは「空腹時血糖」や「HbA1c」で判断します。健診の検査項目になっていますので、毎年健診を受けることで、今の状態を確認したり、今後の病気を予測したりすることができます。また、糖尿病の治療をしている人でも、健診を受けることで、糖尿病が原因で起こる他の臓器への影響がわかります。

年に1回の健診はとても大切な機会です。油断せず、糖尿病について正しく理解し対処していくために、まずは受診から始めましょう。糖尿病に限らず、健診の結果で気になることがあったら、お気軽にご相談ください。



☎天草中央保健福祉センター（複合施設こらす内）☎24-0620
 天草西保健福祉センター（河浦町）☎75-3301

新型コロナワクチン秋開始接種を実施しています

対象者 初回接種が完了した生後6カ月以上の人
実施期間 令和6年3月31日まで
申込方法 医療機関へ直接申し込んでください。
 ※電話での受け付けを行っていない医療機関もあります。



▲詳細はこちら



☎新型コロナワクチン接種相談窓口☎27-5670（コロナゼロ）午前9時～午後4時